

はじめのいっぽ

せんろのまち(さくら組)

No. 8

さくら組は、入園して間もなく、4歳児がつくった段ボールのおうちを見て、自分達もつくりたいという言葉から始まり、その後電車や線路、自分達のまちにあるお店など、部屋の中は、子ども達がイメージした色々なものでいっぱいになりました。つくってできたことを喜んでいたさくら組でしたが、きく組さんにお客さんとして遊びに来てほしいと思うようになり、その準備を毎日コツコツと頑張ってきました。

そして、やっときく組さんを招待することができ、一生懸命、対話しながら満足そうにしていました。

ダンボールはどんな大きさが良いかな？一緒に探して選んで、さあ！つくろう！

ぼくたちのおうちができた！！



ダンボールで でんしゃも
つくりたい！



でんしゃのまどをつくら
なきゃ！
チョキチョキ、ペタペタ…
こんなかんじかな



あめがふるといけないから や
ねをつけないとね



テープは よこにはる
ときれいなんだよね



ガムテープってきる
のむずかしいな…

初めての用具や
材料に悪戦苦闘
しながらもコツ
をつかんでいき
ました。



あ、ここビロンビロンになっ
てる！しゅうりしよう！



てっきょうは、さん
かくがたくさんあ
るんだね



えのぐだいすき♡
やまのトンネルにペタ
ペタ はっぼづくり



きくぐみさんをでんしゃに
のせてしゅっぱつ！



うわあ〜、たのしそう！こ
れ、さくらさんがつった
の？



なんこジュースつくるといいかなあ



子ども達の、しよう！やりたい！意欲
を大切にしながら、一緒につくったり、遊
んだりすることを楽しんできました。いろ
いろな経験を重ねながら、子ども達も少
しずつたくましくなってきました。

アイスは なにあじがいいですか？



さくらさん、すご
い！じょうずにつく
ったね！



せんせいのえきまで
おねがいます

